



## 取扱説明書

本紙に記載された内容は製品や OS のバージョンによって変更される場合がございます。記載事項は正確を期すべく細心のチェックを行っていますが、内容の正確性については保証致しかねます。当社は予告なしに内容を変更する権利を有します。

また、本紙内には付属しない製品の画像や用語が記載される可能性がございますが、付属品については本紙やパッケージの付属品欄に記載がある物のみとなります。他社登録商標・商標をはじめ、本紙に記載されている会社名、システム名、品名は一般的に各社の登録商標または商標です。

## 安全上のご注意 (必ずお守りください。)

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為必ずお守りいただくことを記載しております。

	<b>危険</b>	死亡または重傷を負う恐れが大きい内容です。
	<b>警告</b>	死亡または重傷を負う恐れがある内容です。
	<b>注意</b>	軽傷を負う事や物的損害が発生する恐れがある内容です。
		気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。
		してはいけない「禁止」の内容です。
		必ず実行していただく「強制」の内容です。

### 免責事項

お客様または第三者が、この製品の誤使用や使用中に生じた故障、その他製品の不具合によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、予めご了承ください。

## ⚠ 危険

- Ⓧ 本製品を火の中、電子レンジ等に入れたり、加熱したりしないでください。破裂や発火の原因となります。
- Ⓧ 本製品を直射日光の当たる場所や炎天下の車中、暖房器具の傍で使用、もしくは保管をしないでください。破裂や、発火の原因となります。
- Ⓧ 本製品の分解、改造を行わないでください。発熱、破裂、発火、火傷、感電の原因となります。また、分解、改造の痕跡がある場合、保証期間内でも交換、修理対応をお断りさせて頂く事があります。
- Ⓧ 各種端子をショートさせないでください。発熱、破裂、発火、火傷の原因となります。

## ⚠ 警告

- Ⓧ 本製品に強い衝撃や圧力を与えないでください。与えてしまった場合は、すぐに取り外して全てのケーブル類を抜き、一旦使用をやめてください。そのまま使用を続けるとショートや発熱、感電等の原因となります。
- Ⓧ 本製品の使用中に煙が出たり、臭異、異音、異常な発熱をした場合は、すぐにケーブル類を取り外して使用をおやめください。そのまま使用を続けるとショートや発熱、感電等の原因となります。
- Ⓧ 水分や湿気が多い場所では本製品は使用しないでください。
- Ⓧ 液体に本製品を入れたり、濡らしたりしないでください。
- Ⓧ 濡れた手で本製品に触らないでください。
- Ⓧ 小さなお子様の手の届く場所に本製品を設置、または放置しないでください。
- Ⓧ プラグやコネクタやその周辺にほこりが付着した場合は、乾いた布で拭き取ってください。
- Ⓧ ケーブルに負荷をかけたり、無理な力で巻いたりしないでください。
- Ⓧ 製品やケーブルを加工したり、傷つけたりしないでください。
- ⚠ 各種コネクタやケーブルは根元まっしかりと差し込んでください。
- ⚠ 各種コネクタやケーブルを挿したまま持ち運ばないでください。

## ⚠ 注意

- Ⓧ 静電気による破損を防ぐ為、本製品に触れる前に体の静電気を取り除いてください。本製品の破損、または接続機器のデータが消失する可能性があります。
- Ⓧ 動作環境内でご使用ください。機能低下、発熱等の原因となります。
- Ⓧ 以下のような場所で使用、設置をしないでください。感電や火災の原因となります。
  1. 強い磁界が発生するところ
  2. 火気の周辺や熱のこもるところ
  3. 漏電等を引き起こす、水や水場の近辺
- Ⓧ 有機溶剤で本製品を拭かないでください。
- Ⓧ 本製品を熱がこもる状態で使用しないでください。
- Ⓧ コネクタやケーブルは接続の方向を確認した上で差し込んでください。
- Ⓧ 使用中は熱を持ちます、低温火傷の原因となりますので長時間触れないでください。※異常な発熱をした場合はすぐに使用をやめてください。

## 【Windows10、11】 キーボードの配列設定変更

キーの印字通りに正しく入力できない場合は、OS 側でキーボードの配列設定変更が必要ですよ。

例) ・SHIFT + 2 を入力した際、「"」ではなく「@」が入力されてしまう  
→OS 側のハードウェアキーボード設定が、「英語配列キーボード」になっている

※Windows プラグアンドプレイなどが要因となり、OS 側の設定が勝手に変更されてしまう場合があります。その際は、下記の方法で設定変更を行ってください。  
設定変更には、管理者権限でサインインされている必要があります。予めご確認ください。

### 【変更方法】

1. 左下の Windows アイコンをタップ (キーボードのスタート「Windows」キーを押す) または画面の右端をスワイプし、アクションセンターを立ち上げます。「設定」のアイコン (歯車アイコン) をタップし、Windows の「設定」を立ち上げます。
2. 「時刻と言語」をタップします。

### Window10 の場合

3. 「地域と言語」をタップします。
4. 「言語」の「英語」をタップし、「オプション」をタップします。
5. 「ハードウェアキーボードレイアウト」の「レイアウトを変更する」をタップします。
6. 本製品は日本語 JIS 配列キーボードですので、印字通りに入力したい場合は、レイアウトの設定が「日本語キーボード (106/109 キーボード)」である必要があります。レイアウトの設定が「英語キーボード (101/102 キーボード)」になっている場合は、「日本語キーボード (106/109 キーボード)」に変更し、サインアウトします。

### Window11 の場合

3. 「言語と地域」をタップします。
4. 「言語」の「日本語」の右端の「…」アイコンをタップし、「言語のオプション」をタップします。
5. キーボード欄の「キーボードレイアウト」の右端の「レイアウトを変更する」をタップします。
6. 本製品は日本語 JIS 配列キーボードですので、印字通りに入力したい場合は、レイアウトの設定が「日本語キーボード (106/109 キーボード)」である必要があります。レイアウトの設定が「英語キーボード (101/102 キーボード)」になっている場合は、「日本語キーボード (106/109 キーボード)」に変更し、サインアウトします。

## 【macOS】 キーボードの配列設定変更

キーの印字通りに正しく入力できない場合は、OS 側でキーボードの配列設定変更が必要ですよ。

### 【変更方法】

1. アップルメニュー > 「システム環境設定」と選択し、「キーボード」をクリックします。
2. 「キーボードの種類を変更」をクリックして、画面上の指示に従います。

## iOS/iPadOS 機器で使用する際の注意

本キーボードは、iOS/iPadOS13.6以降のOSバージョンが適用された機器で、日本語配列で動作するように設定しています。それ以前のOSでは、英語配列キーボードとして動作します。Windows や macOS のような、OS 側で設定変更する機能は、iOS/iPadOS にはありません。

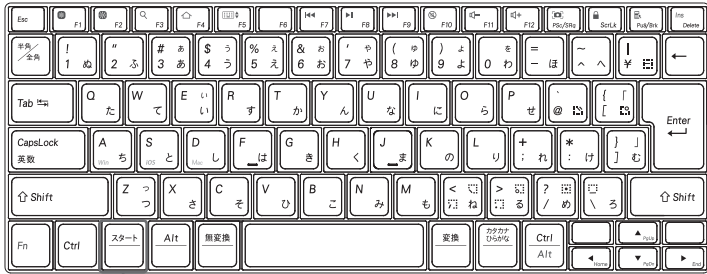
また、OS アップデート後 OS 側の不具合が原因で、日本語配列キーボードで動作しなくなる場合がございます。OS アップデート後、キー印字通りに入力できない場合は、端末の電源を一旦切り、再起動を行ってください。それでも改善しない場合は、OS の不具合の可能性がございますので、お手数ですがメールフォームよりお問い合わせください。(※OS 側の性質上、弊社側ですべての不具合解消・改善をお約束することはできません)

## Android OS での使用について

Android OS (バージョン4.1以降) 機器が、USB On-The-Go による有線接続に対応していれば、当キーボードの使用は可能ですが、下記の理由により、弊社では動作保証を致しません。

- Ⓧ Android OS は、オープンソース OS であるため、各 Android 機器メーカー毎に、ハードウェアキーボードの動作方法も異なります。弊社では、市場にあるすべての機器の動作を確認することはできないため、配列固有の入力を保証できません。設定方法は、各デバイスの取扱説明書をご参照ください。
- Ⓧ Android OS にインストールしている IME の仕様により、修飾キーやホットキーなどが使用できない、または印字と別の動作になる場合があります。
- Ⓧ こちらは、各ソフトウェア側の仕様によるもので、本製品の不具合ではありません。
- Ⓧ 弊社から専用のアプリケーション等の配布は行っておりません。予めご了承ください。

## Windows 10,11 向け ホットキー・修飾キーの最適化



★スタートキー=Windows キー

### ■最適化する際のキー操作

+ = ホットキー、修飾キーを Windows パソコン操作に最適化

上記キー操作を行うと、Windows10 及び 11 パソコンとの接続時の、Fn キーと同時押し動作、マルチメディア機能などのホットキー、修飾キー等の操作方法が下記の通り最適化されます。

### ■マルチメディア機能などのホットキーの操作方法

- Fn + F1 = (モニターの輝度 DOWN ※1) ※1…ノート PC やタブレットの
- Fn + F2 = (モニターの輝度 UP ※1) 内蔵モニターのみ動作
- Fn + F3 = (検索)
- Fn + F4 = (ソフトウェアキーボードの表示 / 非表示 [Ctrl+Windows +O])
- Fn + F5 = (デスクトップの表示 [Windows+D])
- Fn + F7 = (前のトラックへ)
- Fn + F8 = (再生 / 停止)
- Fn + F9 = (次のトラックへ)
- Fn + F10 = (音声ミュート)
- Fn + F11 = (ボリュームダウン)
- Fn + F12 = (ボリュームアップ)

### ■省スペース化のため、フルキーボードから省かれたキーの操作方法

- Fn + 右 Ctrl = 右 Alt
- Fn + Delete = (Insert)
- Fn + Psc/SRq = (“切り取り領域とスケッチ” アプリ起動 [Windows+Shift+S])
- Fn + Psc/Brk (Pause/Break) = (メニュー / アプリケーションキー)
- Fn + ScrLk (Scroll Lock) = (画面ロック)
- Fn + ← = Home      Fn + ↑ = PgUp (PageUp)
- Fn + → = End      Fn + ↓ = PgDn (PageDown)

### 注意

- ・Fn キーは、キーボード内部機能进行操作する際に使用するトリガーキーでFn キー単独での機能はありません。
- ・ノートパソコンの内蔵キーボードや、各パソコンメーカー純正のキーボードのFn キーの機能と、本製品のFn キーを使った機能は異なりますので、同じ操作を行うことはできません。

## 製品仕様

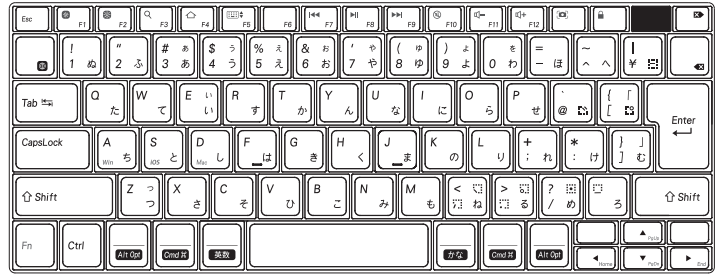
キー配列	日本語 JIS 配列 (かな印字あり)
キー数	85 キー
キースイッチタイプ・構造	メンプレン・パンタグラフ
キーピッチ	19mm
キーストローク	2mm
ケーブル長	約 1.5m
キーキャップ・筐体材質	ABS
キーキャップ印字	シルク印刷 (文字に UV コーティングあり)
インターフェース / コネクタタイプ	USB / Standard タイプ A (USB-A)
対応 OS	Windows11、Windows10 macOS、iOS/iPadOS13.6以降 (iOS/iPadOS で使用する場合は、汎用の USB-A→USB-C への 変換コネクタをお買い求めください。Lightning 接続機器での使用不可。)
電源	USB パスパワー
CapsLock インジケータ	有り (本体右上 LED 窓 / CapsLock 状態で、緑色点灯)
サイズ	W293×D115×H20 mm (ケーブル含まず / チルトダウン時)
重量	約 300g
動作環境	温度 5 ~ 40℃、湿度 30 ~ 80% (結露なきこと)
製造国	中国

※OS アップデートや OS の仕様変更により、動作対応の内容が変更になる場合があります。

その他、トラブルシューティングや製品に関する FAQ に関しては、  
下記のページで公開しておりますので、ご参照ください。  
<https://archisite.co.jp/support/faqkeyboard/>



## iOS/iPadOS と macOS 向け ホットキー・修飾キーの最適化



### ■最適化する際のキー操作

※黒塗りのキーは使用しません。

- + = ホットキー、修飾キーを iOS/iPad OS 機器操作に最適化  
(iOS/iPadOS で使用する場合は別売りの変換コネクタ等が必要)
- + = ホットキー、修飾キーを macOS 機器操作に最適化

上記キー操作を行うと、iOS/iPadOS 機器および macOS 機器との接続時、マルチメディア機能やホットキー、修飾キー等の位置や操作方法が下記の通り最適化されます。

### ■マルチメディア機能などのホットキーの操作方法

- F1 = (モニターの輝度 DOWN ※1) ※1…macOS では、Macbook シリーズのみで対応しています。
- F2 = (モニターの輝度 UP ※1)
- F3 = (検索)
- F4 = (ソフトウェアキーボードの表示 / 非表示 [iOS/iPadOS のみ])
- F5 = (iOS/iPadOS … ホーム画面の表示 / macOS … デスクトップの表示)
- F7 = (前のトラックへ)
- F8 = (再生 / 停止)
- F9 = (次のトラックへ)
- F10 = (音声ミュート ※2)
- F11 = (ボリュームダウン)
- F12 = (ボリュームアップ) ※2…iOS/iPad OS では、一部の機器で利用できません。
- = 全画面スクリーンショット ※3…Apple 社純正キーボードの キーと本製品の キーの動作は異なります。
- = 画面ロック
- = Forward Delete (一つ先のテキストを削除)
- = Delete (一つ前のテキストを削除)
- = 入力言語の切替 (Ctrl + Space キー ※3)
- Fn + ← = Home      Fn + ↑ = PgUp (PageUp) [macOS のみ動作]
- Fn + → = End      Fn + ↓ = PgDn (PageDown) [macOS のみ動作]

★Fn +F1~F12 = F1~F12

★macOS 独自の修飾キー (Cmd⌘ キー、英数キー、かなキーなど) は、黒 or 青背景・白抜きで印字しています。

### 注意

- ・Apple社純正キーボードやMacbookシリーズ搭載キーボードのFnキーの機能と、本製品のFnキーを使った機能は異なります。同じ操作を行うことはできません。